

令和7年度

特殊詐欺の傾向

音声ガイダンスが入り口に



通信事業者からの未納料金があるため、ダイヤルを押してオペレーターにつなぐよう指示がある。担当者との電話で料金を振り込むよう誘導される

対策
電話を切り、通信事業者に確認する

SNS型ロマンス・投資詐欺



SNSやマッチングアプリで親しくなり、結婚資金や投資などの理由でお金をだまし取る。

対策
SNS等で知り合った人と、すぐに連絡先を交換しない。

デジポリスに新機能が搭載



デジポリスに国際電話番号の遮断機能が追加。アポ電で多く利用される「+1」などの国際電話を遮断し、特殊詐欺被害を未然に防止することができる。

詳細
詳細は上記QRコードを読み込むか、警視庁のHPをチェック

特殊詐欺の現状

全国（暫定値）

認知件数：22,657件（前年同期比6,210件）

被害金額：1,096億円（前年同期比608億円）

北区（暫定値）

認知件数：123件（前年同期比+28件）

被害金額：8.5億円（前年同期比5.1億円）

（全国・北区ともに令和7年10月時点）

警察官から電話で逮捕状が



対策
警察官がSNS等のビデオ通話で捜査することはない。ビデオ通話を要求されたらすぐに切電する。

フィッシングメールが多様化



従来のフィッシングメールは宅配業者やクレジットカードをかたった文面が多数を占めていたが、生成AIを悪用し多様な文面が確認されている。

対策
身に覚えのないメールは無視をする。

参考情報

■自動通話録音機

固定電話に設置する自動通話録音機を無料で貸し出している。



■疑似体験ツール

SNS型ロマンス型詐欺を疑似体験することができる

